夏の夜に 線こう花火 あせぬぐう



女性部員たちの、

和気あ



頂きました。

にもゆっくりと楽しむ事もで

昨年までとは違い、

き、また今年度の支部役員や

※ 一つながる会」とは、

役員・委員を退任後、

部の活動を応援していきたい

千賀子)

今後も女性

友部小4年(当時) 小松﨑

> ての参加で、福祉バス定員の 定の「つながる会」の一員とし

けに寄り帰路につきました。 ミュージアムや道の駅しもつ

ありがとうございます"とお

した。今回は、今年度発足予 で有名な栃木市にいってきま

7月3日の暑い

日

蔵の

しながら昔ながらの街並みを 方の案内で、熱中症に注意

昼食後岩下の新生姜

とてもよかったです。

ボランティア

いとした姿を見る事もできて

制限があるため、協力させて

笠間市社会福祉協議会東支部

176

(令和7年)

2025年9月18日 発行日 笠間市社協東支部 発 広 報 委 員 会 印 有限会社 テクノプラン

体育室で盛大に開催されました。 選手が参加して、 投げ大会が、高齢者クラブ及 審判長の「試合開始!」の合図 一般応募の皆様を合わせ70名 6月18日(水)、東支部第4 皆さん一斉に戦闘モードに 友部公民館

ました。今年もスコア集計はパソ ンを使用し、 飛び交う輪そして声援 熱戦が繰り広げられ

加者の皆様には、「お役に立ち隊」 による「筑波山ガマの油売り 和気あいあい楽しい交流の場 皆様には特にトラブル等もな 中での大会になりました スコア集計の間参 〜 の



団体の部 準優勝 (東支部A:後列左)、3位 (鴻寿会C:後列右)







新生姜ミュージアムの前で記念撮影



ガマの油売り口上

【大会結果】

◎団体の部

柿橋長寿会B 東支部A 鴻寿会C 3 位

◎個人の部(男性 敬称略) 秀男 (鴻寿会)

信行(東支部) 3 位 藤田 嘉昭(柿橋長寿会)

◎個人の部(女性 敬称略)

藤枝きよ子(サロンde五平) 岩田 正子(柿橋長寿会) 大塚 典子(西内郷ほのぼの会) 位



講師の話に真剣に聞き入る受講者

参加者一人ひとりの関心の高 モを取る姿が印象的でした。 話にうなずきながら真剣にメ 哨当番者の安全を守ることのての正しい誘導の仕方と、立 修一様を講師にお招きし、 性部の皆さんを中心に、 を正しく且つ安全に行うため に、2年に1回東支部が開 催、 、切さの実例を学び、 「歩道での「横断旗」を使 |域の子ども達の見守り活動 方々が参加されました。 福祉センターA館にお 一様を講師にお招きし、横笠間警察署交通係長の栗原 今回は6月1日 ているものです。 立哨を担当している女 講習会は、「立哨」や「 において、 講師 32 名 に いて



口 サロン ン紹介 de 五 平

印象的でした。 を使った「サマーリース」(俗 るが、今日は台風の影響か 言いたげな皆さんの表情が 称)作りに夢中です。「夢中 店長さんの説明がありまし 15名が来店しています」と 超えるお客様(?)が集ま 響で雨が時々強く降る天候 になっている時が最高!」と た。店内ではすでにビーズ いました。「いつもは20名を でしたが、サロンは開店して **7**月 日(月)、 台風の

ス作り、 の短冊作りとか。 今日の内容は、サマーリー 願いを込めた七夕

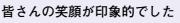
生きがい

私にとっての地域貢献

南友部

※サロンd五平は、五平 でした。 立ち寄ってみたいサロン にしているとの事。また アイデアを凝らした内容 皆さんで楽しめる色々な さい。 公民館にて、 から開催していますの 月 でご自由にご来店くだ 責任者の話では、 曜日·午後1時30分 (広報委員) 毎月第2 毎







支

ょ

b

副支部長 部 だ

藤枝

和也

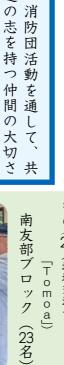
会」)が開催されました。 かけて、『ふれあい交流会』 (これまでの「対話と食事 全ブロック、シルバー 5月31日から6月28日

*5/31 (鴻巣新農村集落センター) ゆくまで楽しみました。 宮前鴻巣ブロック(55名)

* 6\15 (五平公民館) 五平ブロック(45名)

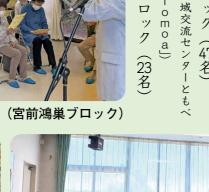
*6/22 (社会福祉協議会) 柿橋ブロック (47名)

*6/28(地域交流センターともべ



防団活動を通

して、

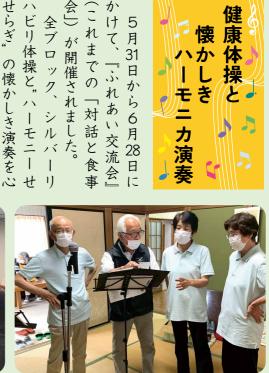




背伸びをしよう (南友部ブロック)



真剣に体操を(柿橋ブロック)



最後の打合せ (五平ブロック)



地域での催し物への防火活動

やどんと焼き、芝焼きなどの

中核的な役割を果たしていま

また、夜警による見回り

活動が仕事や家庭の負担に 在り方について検討を重ね、

ならないような取り組みが

応や火災予防など地域防災の

消火活動を始め、災害対 非常勤の地方公務員とし

団員の確保が課題となって 員数は減少しており、新たな

います。このため、消防団の

確保するために活動する団体

る」という郷土愛護の精神に がら「自らの地域は自ら守

地域の安心・安全を

よう、

日々訓練等に励んでい

の能力を十分に発揮できる 最新の設備を搭載した車両 新しいポンプ車が貸与され、

当分団には、約30年ぶりに

ます。ただ、年々市全体の団

務めさせて頂いております。

(南友部)で、

分団長を

行っています。

地域に密着した活動を

り方を感じることが出来て

ださる地域住民や家族の在 と、それをサポートしてく

います。そして、

今後そん

な仲間が少しでも増えてく

れることを期待しています。

は、

笠間市消防団第一七

消防団は、本業を持ちな

楽しむ (五平盆踊り)

を嗅ぐことでも分泌される からだそうです。 いつも応援していただい

ヨー釣りを

習会や輪投げ大会、 のお陰で、これまでに安全講 地域の皆様の温かいご協力 ブロック

りバザー」や らに10月には「ふるさとまつ 今後とも温かいご協力をよろ しています。地域の皆様には に成り立っていることを実感 ルフ大会」などが予定されて 催することができました。さ 別のふれあい交流会などを開 たっては、改めて地域福祉は 人と人とのつながり。の上 、ます。 支部活動を実施するにあ 「グラウンドゴ

日々ですが、草取りをして 編集あとがき 何かとストレスの多

しくお願い致します。

ると気が晴れます。 からだけではなく、 という愛情ホルモンが、植物 これは、「オキシトシン」 土の匂い

お届けできたらと思います。 気分が上がるような記事を これからもよろしくお願 致します。 いる「広報紙ひがし」も、 (藤枝 徳子)